

おかあさんは先生

わたしのおかあさんは先生
学童保育の先生

毎日仕事場の小学校まで

自転車で行くくらい元気なおかあさん

学童の子から見たら

元気な先生なんだろうな

わたしのおかあさんは先生

高校からの帰りの電車

窓から見える普段とは違う姿

外で学童の子と遊ぶ姿

わたしのおかあさんではない

学童の子みんなの先生の姿

わたしのおかあさんは先生

近所のスーパーやコンビニでも

少し遠くのデパートでも

どこへ行っても学童の子に会う

先生と呼ばれてお話をする

その時はもちろん

わたしのおかあさんではない

その子の先生へと変化する

わたしのおかあさんは先生

家で話す仕事でのこと

その姿はやはり

わたしのおかあさんではない

たまにうらやましく感じる

たまにさみしく感じる

でも

そのことは言えない

だからその代わりに言うの

いつもありがとうって

わたしのおかあさんに

みんなの先生ではない

わたしだけのママに言うの